

## 村山大島紬



### 村山大島紬

狭山丘陵南麓の村山地域は江戸時代より木綿紺紬の産地として知られていましたが、明治時代から大正時代にかけて木綿紺の開発が進められ、生産量が増加しました。  
大正中頃には板締染色の絹織物が導入され、板締染色と手織りが村山大島紬の特色となりました。

原田 雅士  
(経済産業大臣  
伝統工芸士)

高山 金之助  
(経済産業大臣  
伝統工芸士)

田代 隆久  
(経済産業大臣  
伝統工芸士)

田代 章雄  
(経済産業大臣  
伝統工芸士)

## 村山かてうどん



### 村山うどんの会とは

村山かてうどんを通して武蔵村山を発信し、より魅力ある武蔵村山を市民の手で創造していく非営利任意団体です。全ての組織がボランティアの会員のみで構成され、個々の強みを活かしつつ、長年培ってきたノウハウとチーム力を活かして様々な活動を行っています。



### 村山かてうどん

冷たく締めたうどんにかて（地野菜など）を添えて、温かいつけ汁につけて食べるつけ麺スタイルのうどんです。



志々田 陽介  
(会長)



藤本 ゆみ子  
(手打ちうどん  
教室師範)



荻野 訓一  
(「一休店主」)



遠藤 礼美  
(「肉汁うどん  
青柳」店主)



石川 清治  
(「石川園」園主)



比留間 麻里  
(「満月うどん」)



比留間 良幸  
(「満月うどん」  
店主)



榎本 正英  
(「本格手打ちうどん  
笑乃講」店主)

## 魅力教え隊募集中!

「魅力教え隊」とは、市のイベントや武蔵村山の良いところを、SNS等を通じて写真やコメント等で発信する武蔵村山好きの人たちの集まり。ハッシュタグ「#MM教え隊」を付けてSNS等で投稿します。



問い合わせ：協働推進部観光課 ☎042-565-1111 内線 224・225

(2019年1月作成)

# 武蔵村山の 魅力マイスター 名鑑

魅力マイスターとは、武蔵村山の魅力(自然・伝統文化・グルメ等)の技をもつ匠や伝承する力を保有している方で、現在25人いるっむむ!

### むむちゃんプロフィール

本名：むむちゃん  
性格：気まぐれで自由奔放  
お茶を飲むと落ち着く  
好きなもの：お茶、温泉、村山かてうどん  
特技：闘茶



武蔵村山 PR キャラクター  
「むむちゃん」

武蔵村山市 観光課



# ～武蔵村山の魅力、ずばりこれ！！～

## 東京狭山みかん

### 東京狭山みかん

武蔵村山市にはみかん栽培に適した狭山丘陵南側の斜面が広がっており、昭和30年代の初めから宮川早生という品種のみかんの栽培が始まり、半世紀以上の歴史があります。



酸味と甘みのバランスが良く、絶品っむむ～。



**小林 卓矢**  
(東京狭山みかん)

より多くの方に知っていただくために、美味しいミカンをつくります。



**下田 智道**  
(東京狭山みかん)

平成16年に就農し、武蔵村山市農産物品評会で、都知事賞を受賞しました。

## 武士団・村山党の会

### 武士団・村山党の会

平安・鎌倉時代に活躍した武蔵七党の一つである村山党を旗印にした地域おこし活動を行っています。(手作り甲冑教室・村山党物語演劇・郷土史講演会等)



この写真は、スカイツリーのイベントに参加したときの写真だね♡



**徳田 茂宗**  
(手作り甲冑師)

手づくり甲冑教室の講師を担当し、現在は御嶽神社に奉納されている大鎧・国宝「赤糸威」のレプリカを制作しています。



**貞 儀憲**  
(歴史の語り部)

歴史を愛し、村山党バンドや甲冑武者パフォーマンス・村山党物語の脚本を手がけています。

## 狭山丘陵

### 狭山丘陵

狭山丘陵は、東京都の水瓶として造られた村山貯水池(多摩湖)及び山口貯水池(狭山湖)の水源が保護されたことにより、市街地の中に浮かぶ「緑の島」となりました。現在では、首都圏を代表する重要な自然環境となっています。



**福嶋 徹**  
(むさしの化石塾代表)

狭山丘陵巡りなどを通して、地域の自然史を紹介します。



**坂下 智浩**  
(さんぽフォトグラファー)

週末に、主に狭山丘陵を中心に自然や伝統行事などを撮影し、SNSなどに発信しています。

## 歴史

### 軽便鉄道廃線跡・トンネル群

大正時代から昭和初期にかけて、狭山丘陵内に村山貯水池(多摩湖)・山口貯水池(狭山湖)を建設するために敷設された軽便鉄道(羽村・山口線)の線路跡とトンネル群(横田・赤堀・御岳・赤坂)が残っています。



**石川 伊三郎**  
(軽便鉄道語り部)

幼少期に体験した軽便鉄道の思い出話などを交えながら市内の魅力を語ります。



**高橋 健樹**  
(武蔵村山郷土の会)

武蔵村山郷土の会役員・事務局長として活動しています。歴史・民俗・自然については私にお任せあれ！



## 地域ブランド

### 四季彩シフォン

武蔵村山市の地域で採れた四季折々の食材を使い、しっとりとなめらかな絹のような柔らかな味に仕上げられています。



**藤島 孝子**  
(紅茶専門店 KANDY)

市内サークル等で紅茶の入れ方とスコーン作りの講師をしています。



**網代 進**  
(網代園製茶所)

東京狭山茶はコクと旨みのあるお茶と言われています。お茶の味は、入れ方、温度によって大きく変わりますよ。



### 東京狭山茶

埼玉県との都県境、武蔵村山市から瑞穂町、青梅市、東大和市にかけての地域は、江戸時代から茶どころとして知られています。狭山茶は、東京都のものは埼玉県のものとは区別するため、昭和中期に『東京狭山茶』と名付けられました。

## ダンス

### ムラッパー (ダンス)



### Everybody Dancing! 熱いぜ! 村山

むさし村山ストリートダンス協会の公認キャラクター「ムラッパー」。ムラッパーが付けているネックレスは、「村山かてうどん」、シャツは「東京狭山みかん」、ズボンには「東京狭山茶」、帽子の裏地には、「村山大島紬」、パンツの三本線は市のシンボル「三本榎」と武蔵村山の魅力を全身でアピール。ダンスを通じて武蔵村山の魅力をPRするぜ!

## お花



**池邊 かよ子**  
(園芸)

市内では四季折々のお花を見ることができます。特に、7月に咲く約50万輪のひまわりは絶景ですよ。



**河名 省三**  
(園芸)

緑豊かな市に花・花壇を増やし、華やかな市としてPRしたいです。

